



# 倉敷市立豊洲小学校

「校務」をICT化することによる、学校現場のメリットは？



最大のメリットは、「校務」にとられる時間の削減

子どもへの教科指導・生活指導の整理や準備のための時間確保

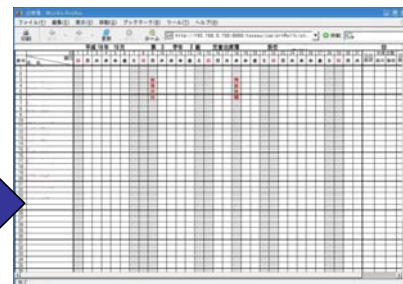
## OSP環境の導入時の基本理念

- 無理に押しつけない
- Linuxを使っている感覚をなくす
- 必要性のある校務に限る
- Windowsとの併用



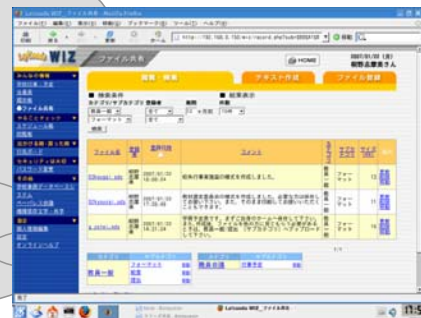
## 校務に関するLinuxの利用

- 児童名簿の管理
- 帳票の打ち出し 健康観察用紙・出席簿等
- 学年会計の管理
- 教職員のスケジュール管理



## OSP環境を導入しての思わぬメリット

2007年1月から、グループウェア「La!cooda」を導入した。目的は、教職員のスケジュール管理を一元化することにあつた。教職員が積極的にコンピュータを立ち上げるようになり、「校務」のICTを進める上で、教職員間での共通のデータを共有することの必要性を強く感じた。



最大の魅力は

システムやアプリケーションのきめ細かなチューニングが可能となり、教職員にとって「かゆいところに手が届く」ICT環境を構築できたことである。使用している不満が、企業のサポートでタイムリーに解消されていき、OSP環境に対して抵抗感を抱いていた職員も積極的に取り組むことができるようになってきている。